《Lesson 3》 前置詞①

【前置詞とは？】

(1) in / from / to などがある。

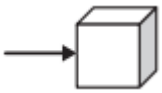
(2) 日本語で「～に」「～で」「～から」と主に訳される。

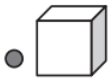
(3) 基本的に「前置詞＋名詞」の形で使われる。

＜例＞ 私の教室で＝ in my classroom（前置詞＋名詞）

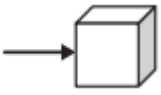
日本から ＝ from Japan （前置詞＋名詞）

(4) 前置詞を理解するポイントは前置詞のイメージすること。

＜例＞ to = どこかに向かいたどり着くイメージ 

by ＝ 何かのそばにあるイメージ 

＜今回学ぶ 5 つの前置詞 to / by / from / on / in＞



1. to = ～へ / ～に / ～まで ＜どこかに向かってたどり着くイメージ＞

＜例＞ I go to my office.（私のオフィスへ行きます）

They go to America. （私はアメリカに行きます）

【例外 1】go to school / come to school（学校に行く / 来る）

「通学」「登校」という意味で使う場合、基本的に『a/an（冠詞）』や『所有格』は つけないため、”go to a school” や ”come to my school” といった形にはならない。

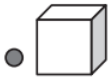
【例外 2】go to work / come to work（仕事に行く / 来る）

go to school 同様、「通勤」という場合は、所有格などつかないため ”go to my work” といった形にならない。

【例外 3】go home（帰宅する）(go to home = ×)

ここでは「home = 副詞詞」として使われるため、前置詞は付かない。

（ここでの、home の意味は「家へ」となる）



2. by = ～のそばに / ～までに（期限）/ ～によって（手段）

＜何かのそばにあるイメージ＞

＜例＞ That library is by our office.

（その図書館は私たちのオフィスのそばにあります）

I want it by Friday. （私はそれが金曜日までにほしいです）

We go *by bus. （私たちはバスで行きます）

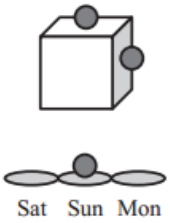
*「～によって（手段）」として使う場合、名詞の前に a/an や所有格はつけない。
by email（メールで）のように、乗り物以外も同様。

＜例＞ We go by a bus. ＝× We go by our bus. ＝×

3. from = ～から / ～出身 ＜どこかから出発するイメージ＞

＜例＞ This coffee is from Kaori.（このコーヒーはカオリからです）

I am from Japan. / I come from Japan.（私は日本出身です）



4. on = ～（の上）に / （壁）に / ～（曜日・日）に・は

＜何かに接している、または乗っているイメージ＞

＜例＞ My computer is on that desk.

（私のパソコンはあの机の上にあります）

Your schedule is on that wall.

（あなたのスケジュールはあの壁にあります）

I am busy on Sunday. （私は日曜日は忙しいです）

This event is on July 10th.

（このイベントは、7 月 10 にあります）

【注意 1】日にちを言う際は「月＋序数（1st など）」

＜例＞ I am busy on May 5th. （私は 5 月 5 日は忙しいです）

【注意 2】2 つの日（月曜日と水曜日など）をいう場合は「on ○○ and △△」となる

＜例＞ I am busy on Monday and Wednesday. （私は月曜日と水曜日は忙しいです）

（I am busy on Monday and on Wednesday. ＝ ×）

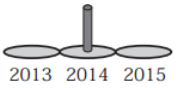
【注意 3】「○○曜日 s」＝「毎週○○曜日」「（一般的に）○○曜日」という意味で使える

＜例＞ I have an English class on Mondays. （私は毎週月曜日に英語の授業があります）

5. in = ～(部屋・市町村・国などの中)に / ～(月・年)に / ～(語)で

＜ある程度大きなエリアやケースに入っているイメージ＞

＜例＞ We are in Japan. （私たちは日本にいます）



I was in America in 2014.（2014 年に、私はアメリカにいました）

They write emails in English.（彼らは英語でメールを書きます）

【前置詞が 2 つ以上登場する時について】

前置詞が 2 つ以上登場する場合、決まったルールはないのですが

「場所」 → 「方法」 → 「時」

の順番で足されることが多いです。

(1) I was in America in 2014. (場所 → 時)

(2) We go to school by bus. (場所 → 方法)

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。